

1. 自立된 100教會의 設立
2. 主님의 일꾼의 養成
3. 작은 이웃들과 함께 사는 宣敎
4. 在日同胞의 삶에 同參하는 奉仕



THE GOSPEL NEWS

総会代表団 共和国訪問

朝基聯の自主的宣敎を支援、自転車100台伝達

離散家族と感激の再会

板門店・金剛山・白頭山も観光

在日大韓基督教會總會代表の第三次朝鮮民主主義人



50余年ぶりに弟と感激の対面をする金元治牧師(右)

民共和国訪問が朝鮮基督教徒連盟の招請を受けて四月三十日(金)から五月十一日(火)までの十二日間にわたって行われた。

訪問団員は、団長金元治元老牧師をはじめとする尹宗銀牧師(横浜)、金徳化牧師(神戸東部)、金明植長老(川崎)、沈孝男師母(大阪)、辛聖連勸士(福岡)、金廣照長老(横浜)の七名。

日程は別記の通りであるが、平壤市内の教会礼拝参加、家庭礼拝参加は、同じ民族の信仰に生きる者として、深い感動を覚えるものだった。

連盟の説明による共和国の教勢は、信徒数約一百万名、教会が平壤市内に三千教会(信徒数二百名、長老四名、七名の牧師が在籍)だけ、七名の牧師が在籍した教会の「見守られた教会」であ

数百名、長老三名、勸士一名)の二ヶ所、家庭礼拝は(信徒十名、二十数名)五十ヶ所、全国の家庭礼拝は約五百個所である。

教会、家庭礼拝を通じて気づくことは、青年・子供たちの姿が見えないことであつた。このことについて連盟の牧師と意見交換をし、又洪東根牧師(米国在住、元京都教会牧師、現在共和国で歴史学を担当、年二回の集中講義のため滞在中)と数日間行動を共にしたことによって、共和国における基督教徒の苦難の歩みがかうことができた。

解放前二十万人の信徒を擁し、エルサレムと比された平壤を中心に、独立運動の指導者を輩出したキリスト教界であったが、六・二五を機に殆どの牧師・長老、執事が越南したため、七名の牧師が残されただけ

あった。

平壤が連合軍によって爆撃され破壊されたとき、教会に避難していた人々にも同じく爆弾が投下され、教会堂も焼失した。キリスト教は米国の代理者として人々の憎悪の対象となつた。祈禱していた信徒たちが、家庭礼拝を持つようになつた。

海外でキリスト教関係の会議に参加し、韓国代表と交流が始まると平壤に教会堂が建築された。しかし、共和国憲法に、「信仰の自由」と共に併記されていた「信仰しない自由」のため、親が子供に福音を伝えることの難しさがあつた。

二年前、「信仰しない自由」の項は削除され、現在復活祭、聖誕節の時は、も寄りの家庭礼拝参加者も合流し、子供たちを伴った礼拝参加者は、教会堂に満席の状態だそうである。何故「信仰しない自由」が削除されたかについての説明を二つ聞いた。一つは文益煥牧師、林秀郷の影響で、特に林娘の板文店での帰国直前の祈りは、共和国でテレビを見ていた国民に大きな衝撃を与えたそうである。もう一つは、在日大韓をはじめとする海外教会との交流の影響だそうである。

私達が教会・家庭礼拝で見た信徒達は三層の世代の人達であつた。解放前の教会体験を持つ60才以上の人々。親の信仰を見ていた50才の人々。そして伝道された30、40歳代の人々。家庭礼拝に参加していた一番若い夫婦に、何時頃から入信しているのかと尋ねるとそこに参加している50才位の職場の同僚を指しながら答えてくれた。この若い世

代が教会に子供を連れて来ているのである。

私達が参加した家庭礼拝の奨励は40歳代の執事だった。「母の日」の説教は、私達長老がたまに行う奨励に比して決して劣らない内容で、よく勉強し準備されたものであつた。全国五百ヶ所の家庭礼拝では、牧師数の絶対数不足のため、牧師が巡回するが殆どは信者が行っているそうである。

この信者の中から、選抜され神学校に入学し、三年間学ぶ。現在七期生が十名在籍している。

我々総会が準備した自転車百台が基督教徒連盟に贈られた。この自転車百台が五百ヶ所の家庭礼拝に用いられる。共和国で宣敎の業にたずさわる働き人は、そこに生活する人々であることを識る我々は、我々の宣敎方式や伝道観で押しつけがましくなることを心配したが、自転車が本心に喜びを持って受け入れられたことを感謝したい。

訪問団一行中、三名が家族との再会を果たせた。金元治牧師は、事前に住所や消息なしに、名前と昔の住所で家族と52年ぶりに劇的に再会できた。その場に居合せた私達は言葉に尽くしがたい感激と、この分断の現実にあつた私たちの使命の大きさを痛感させられた。

訪問団は、板門店で金元治牧師が祈りを捧げた。「この分断の境界線が遺跡となるように」朝鮮半島の統一がドイツやベトナムと全く違った統一となりますようにに神様の愛がしめされる世界に範となる統一のために私達がもちいられますように……」

(報告者 金廣照)

六個教団宣敎協議会 開催

平和統一の宣敎の重要課題
東京会議 積極 参与 基調

本五教団(基督教大韓監理會、大韓基督教長老會(統合)同(合同)同(大韓基督教長老會)と神(韓国基督教長老會)の平和統一に 関する協議會が、 지난 五月十八日、大韓基督教長老會合同本部에서 開催された。

各教団에서 平和統一委員과 總務等 約五十余名이 參席、總會에서 崔昌華總會長을 비롯 七名이 參加했다。

午前에는 各教団の平和統一政策を 發表했다。

本国内에서도 金廣照長老が 訪問報告を した。二世 長老の 意思を 統一시키지 못하고 있는 実情에서 總會가 中心이 된 協議會에서 各教団의 平和統一 政策을 協議하게 된은 一致와 協力을 模索하는데 總會의 役割이 매우 重要한것을 나타냈다。

總會로서는 姜榮一牧師(平和統一宣敎委員會事務局長)이 平和統一東京會議을 中心으로 發題했다。政勢判斷에 있어 本國教會의 未熟함에 따른



서울에서 모인 平和統一에 関한 6教団協議會

갈등도 있어 平和統一運動을 하는데 적지않은 애로가 있음도 드러나게 됐다。따라서 總會의 役割이 重要함을 再認識했다。

私達が教会・家庭礼拝で見た信徒達は三層の世代の人達であつた。解放前の教会体験を持つ60才以上の人々。親の信仰を見ていた50才の人々。そして伝道された30、40歳代の人々。家庭礼拝に参加していた一番若い夫婦に、何時頃から入信しているのかと尋ねるとそこに参加している50才位の職場の同僚を指しながら答えてくれた。この若い世

代が教会に子供を連れて来ているのである。

私達が参加した家庭礼拝の奨励は40歳代の執事だった。「母の日」の説教は、私達長老がたまに行う奨励に比して決して劣らない内容で、よく勉強し準備されたものであつた。全国五百ヶ所の家庭礼拝では、牧師数の絶対数不足のため、牧師が巡回するが殆どは信者が行っているそうである。

この信者の中から、選抜され神学校に入学し、三年間学ぶ。現在七期生が十名在籍している。

我々総会が準備した自転車百台が基督教徒連盟に贈られた。この自転車百台が五百ヶ所の家庭礼拝に用いられる。共和国で宣敎の業にたずさわる働き人は、そこに生活する人々であることを識る我々は、我々の宣敎方式や伝道観で押しつけがましくなることを心配したが、自転車が本心に喜びを持って受け入れられたことを感謝したい。

訪問団一行中、三名が家族との再会を果たせた。金元治牧師は、事前に住所や消息なしに、名前と昔の住所で家族と52年ぶりに劇的に再会できた。その場に居合せた私達は言葉に尽くしがたい感激と、この分断の現実にあつた私たちの使命の大きさを痛感させられた。

訪問団は、板門店で金元治牧師が祈りを捧げた。「この分断の境界線が遺跡となるように」朝鮮半島の統一がドイツやベトナムと全く違った統一となりますようにに神様の愛がしめされる世界に範となる統一のために私達がもちいられますように……」

(報告者 金廣照)

愛三産業株式会社

(株)済州カントリークラブ

取締役会長 白 昌 鎬
(東京教会 長老)

取締役社長 白 一 善
(東京教会 執事)

本社 〒130 東京都墨田区江東橋4-6-4
TEL (03) 633-7477 (代)
FAX (03) 631-7703

医療法人 キム医院

医学博士 金 世 榮
(大阪教会 長老)

大阪市生野区中川3丁目5-2
(ジョイフルマンション1F)

☎ (06) 752-4567

《診療科目》

内科(循環器・呼吸器・消化器)
小児科・麻酔科・理学診療科・放射線科

《診療時間》

AM 9:00~12:30, PM 5:30~8:00
休診日・水・土曜日午後・日曜・祝日

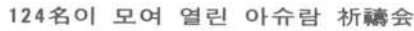
株式会社 ニューキング 愛

取締役社長 張 鐘 善
(名古屋教会長老)

ニューキング 四日市市野田1丁目965-1
TEL (0593) 31-4771(代)

三 愛 岡崎市大和町字荒田14-1
TEL (0564) 31-8893(代)

神戸幸世村에 百二十名参加



의 創始者 스랜리존스박사의 記述은 “기도는 우리가 하나님쪽으로 기울어지는 운동이라고 하겠다. 信者는 祈禱로 영원한 향기를 하나님과 사람사이에서 운운하는 자를입니다. 祈禱로 生命冊에 기록하는 閔西 아슈람은 이제 정착기를 넘고 있음을 금번에 확인하며 金元治牧師님의 班은 恩惠” 시간인으로 電報치듯이 全員이 은혜를 고백하였고 金德成牧師님의 閉會札拜로 眞情을 마쳤다. 十一개分團으로 기도하고 敎를 나눈 금번 아슈람은 내년에도 더욱 많이 모이기를 다짐했다. 금번에 「아슈람」 創刊號를 發行하였

(通信 盧政一)

マルコ福音書 14：3～9

金 聖 孝 牧師 (熊本教会)



ことだったのであります。これこそが、主イエス・キリストへの礼拝なのであります。

ナルドの香油の香りは、「キリストによって神に献げられる良い香りであり、命から命に至らせる香り」であります。その香りは、祭司長や律法学者たちの策略（１と２節）とイスカリオテのユダの裏切りの出来事（１０と１１節）にはさまれて美しい輝きとして光を放っています。その光は、地果てまでにとどくのであります。その証しが、キリストの教会であります。

どうか、わたしたちの在日大韓教会がそのような美しい香りとキムチの香りに包まれる教会となることを願ってやまないのです。

しょう。先ほど、この女性
は比較的裕福だったのでは
ないかと申し上げましたが、
しかし彼女にとっては、そ
のような裕福さをもってし
ても、自分自身を束縛する
ものから解放されることが
できないでいたのではない
でしょうか。そんな彼女が、
その自分を束縛する象徴と
してのナルドの香油が入っ
ている石膏の壺をこわすこ
とによって、十字架の死の
道に向かって歩むイエス・
キリストに従っていくこと
したのであります。イエス
はそんな彼女をやさしく受
けとめました。彼女は、こ
の時、自分をとりまいてい
たさまざまな束縛から解放
されたのです。それはまさ
に、キリストの自由を得る



〒541 大阪市東区船場中央4丁目1

〒581 大阪府八尾市竹濑5-1 ☎06(796)2667

FAX (052) 431-3190

金聖次執事 長老将立

西成教会서 挙行



金聖次長老

西成教会(李海春牧師)は金聖次執事の長老将立式を五月二十三日(主)午後四時、関西地方会 教役者信徒が多数 参席した中、厳粛に 挙行された。

李海春牧師の 司会 아래 孫一牧師の 祈禱、朴寿吉牧師の 聖書奉誦(삼전

五・十二(二二) 盧政一牧師の「하나님의 뜻을 따라」題下の説教があった。

地方会長 金榮植牧師の司式으로 金聖次執事の長老将立이 挙行됐다。牧師長老의 按手が 있는 후 악수로 長老将立을 祝賀 激励했다。

裴仁道牧師가 任職者에게 朴米雄牧師가 教役에게 勸勉이 있었고 地方會를 代表하여 文忠奉牧師가 長老會를 代表하여 禹永吉長老가 그리고 金光洙長老의 祝辭가 있었

趙鳳濟執事 長老将立 徐貞烈執事 勸士就任

京都南部教会서 거행



趙鳳濟長老

京都南部教会(李大京牧師)는 趙鳳濟執事の長老将立式을 五月三十日(主) 엄숙히 挙行했다。

李大京牧師의 司会 아래 徐貞順牧師의 祈禱、李海春牧師의「忠誠된 종」(마태복음二五・二三・三三)題下の説教가 있었다。

地方会長 金榮植牧師의 司式으로 長老将立 按手

이여 楊炯春牧師가 任職者에게 朴昌煥牧師가 教役에게 각기 勸勉이 있는 후 地方會代表 李炳球牧師、長老會 代表 許唱業長老의 祝辭가 있었다。

金永寬長老의 祝電披露와 趙鳳濟長老의 答辭、芮茂長老의 인사、羅曾男牧師의 祝禱로 마쳤다。

長老将立에 앞서 李大京牧師의 司式으로 徐貞烈勸士就任式도 있었다。

趙鳳濟長老는 一九三六年三月二十七日生、本籍은 慶尚南道咸安郡、明治大学政治学部를 卒業、社団法人 京都西山靈園에 근무。一九八四年 執事로 被 授받은 후、구준히 教會奉仕。



金幸子長老

金幸子執事長老将立

福岡中央教会서 거행

福岡中央教会(崔正剛牧師)는 金幸子執事の長老将立式을 五月三十日(主) 엄숙히 挙行했다。

崔正剛牧師의 司会 아래 崔榮信牧師의 祈禱、李根

記念品 및 꽃다발 贈呈으로 長老将立을 더욱 빛냈다。金容贊長老의 祝電披露、金聖次長老의 答辭、金元治元老牧師의 祝禱로 將立式을 마쳤다。

金聖次長老는 一九四二年五月二十八日生。本籍은 全羅南道麗川市、同志社大學神學部를 中退、現在는 聖光保險事務所를 經營。一九六八年 執事로 被 授받고 二十五年間 執事로 奉仕。日本國際기드온協會泉州支部副支部長으로活躍。

秀牧師의 聖書奉誦(고前三・一・九)、崔昌華總會長의「자라게 하시는 하나님」題下の説教가 있었다。

金長壽長老가 將立반는 金幸子執事を 紹介、地方會長 李聖柱牧師의 司式으로 將立式을 挙行했다。

牧師、長老가 按手한 후 악수로 祝賀・激勵을 했

다。金愛子執事の 祝歌、金聖孝牧師가 長老에게 金健牧師가 教役에게 勸勉

大垣教会創立60周年 記念礼拝盛大히 挙行

大垣教会創立60周年記念式이 지난 五月十六日(主)午後三時、八〇余名の 聖徒가 모여 盛大히 挙行됐다。

臨時堂會長 朱文洪牧師의 司式 아래 朴茂樹牧師(浜松教会의 祈禱와 岐阜教会聖歌隊의 特別讚揚에 이어 金德成牧師의 記念説教가 있었다。金牧師는 빌립보四・一・十三의 本文、信仰의 可能性、題下の説教을 통하여 大垣教会가 60年の 歴史를 통하여 많은 功勞를 彰示하여 李應周牧師(中部地方會長)의 기

聖經要理問答書とその講解 ⑰

神の聖定とは (4)

尹 宗 銀 牧師 (横浜教会)

なたは万物を造られたので、神が罪を計画したということがあります(ヨハネ黙4:11)。時、神が罪をまねがいになく、もしある人が自分を喜ばし、自分に栄光を帰せるために、自分に栄光を帰せるために事をなすならば、わたしは、そのような人を我慢できないほどうぬづかれに満ちた者と呼ぶであろう。しかし人間がそのようなことをすること(自分の栄光のために生きることは)「不適当である」という理由から神が(御自身の栄光のために)「そのようになさる」とは「正しい」ことである。なぜならば、人間が自分の栄光を主たる目的として生きるならば、自分が如何なる存在(ただの被造物)であるかを、実際に否定することとなるので、不適当である。

(2)もう一つは人間が将棋盤のこまのように動かされては、唯一であり、神を除くすべての存在より無限に価値ある方であるので、否定することになる。神は「自身を否定できないのである。神は至高の方であるがゆえに、ご自身の善であり、喜びであることをなさねばならないし、何よりもご自身の栄光を求めておられる。

最後に「神は生起するすべてのことをあらかじめ定めた」ということから推論してはならない幾つかの誤った考えを考察することにしよう。

(1)その一つは、神が罪を創作した方であるというところである。これは、大變理解しにくいものである。なぜならば、もし神がすべてのことを計画されたら、罪の問題を除外することはできないからである。神がまた罪(が発生すること)を計画されたことはたしかである。従って神が罪を計画したという

「神は、わたしを怒りにあわせるように定められたのではなく、わたしたちの主イエス・キリストによって救を得るよう定められたのである(テサロニケ第一五・9)とある。それゆえに聖書が明らかに教えていることは最後に捨てられる者たちは実際に救いを望まない者たちであると言え。これらの者は自己の選択によって捨てられるのである。なぜならば神が聖定するという点では人間の責任を弱化した破壊することではないからである。

加工貿易

安田商事

資合 会社

代表者 安 秉 玟

(熊本教会 長老)

〒862 熊本市水前寺六丁目七-17

電話 0963-81-9051 番

(株) 京都メッキ

社長 芮 戊 冀

(京都南部教会長老)

〒601 京都市南区東九条南岩本町2-2

電話 075-681-6391

博宝工業株式会社

代表取締役 沈 榮 吉

(福岡教会 長老)

〒812 福岡市博多区大博町13-22

TEL (092) 271-2126 番

FAX (092) 272-1855 番

